

・地上で組み立てるプレハブジャンパが工事の省力化と安全を実現!

パイプジャンパ装置/吊架ジャンパ装置の特徴

- 地上で組み立てることが出来るため、工事の省力化が 図れるとともに安全性が向上します。
- 従来のより線式ジャンパ装置に対し30%程度の工事費 を削減できます。
- ジャンパの形状を小さくできるため、経済的な設計が できます。
- 美観に優れており、且つ、成型性、施工性が良好です。
- ジャンパ線の横振れ及び歪を低減出来ます。
- 鉄塔基別の設計サービスを提供できます。



■パイプジャンパ装置 横振れ試験



■吊架ジャンパ装置 横振れ試験



用途

■ パイプ式ジャンパ装置

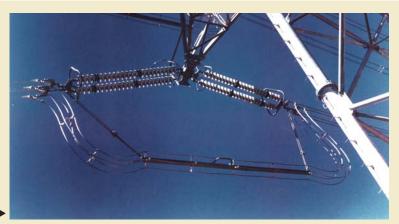
- ・275~1000kV に使用されます。
- ・プレハブ架線に最適です。
- ・吊架式に対し横振れ特性を30%低減できます。



パイプジャンパ装置▶

■ 吊架式ジャンパ装置

・154~500kV に使用されます。



吊架ジャンパ装置▶

仕 様

項目	パイプ式	吊架式
支持装置	梯子型(分流防止機能付き)	梯子型またはバー型
水平材	アルミパイプ(φ120、210等)	H型鋼、鋼管
渡り線	本線と同等な(T)ACSRまたはHAL	本線と同等な(T)ACSR
ジャンパスペーサ	ボルトレス型	ボルト型、ボルトレス型
設 計	プレハブによる基別設計	プレハブによる基別設計

株式会社ビスキャス

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー ■技術的なお問い合わせは:送電事業部技術部 Tel:03-5783-1910 Fax:03-5783-1871